



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 日本精機株式会社

コード番号 7287

URL <http://www.nippon-seiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 博俊

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部経理部 執行役員 (氏名) 渡辺 桂三 (TEL) 0258(24)3311

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	158,477	13.1	13,208	58.8	18,231	67.2	11,224	77.1
25年3月期第3四半期	140,180	11.2	8,318	△24.6	10,901	54.0	6,339	77.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 24,117百万円(165.3%) 25年3月期第3四半期 9,091百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	195 94	195 77
25年3月期第3四半期	110 66	110 58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	260,087	137,583	49.8
25年3月期	231,990	115,873	47.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 129,431百万円 25年3月期 109,155百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7 00	—	13 00	20 00
26年3月期	—	10 00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12 00	22 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	9.9	15,500	58.7	21,000	34.5	12,500	51.9	218 23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成26年2月5日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	60,907,599株	25年3月期	60,907,599株
26年3月期3Q	3,627,988株	25年3月期	3,625,390株
26年3月期3Q	57,287,350株	25年3月期3Q	57,284,950株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では堅調な景気回復が続いたものの、欧州の景気低迷継続や、中国および新興国経済の成長減速など、依然として先行き不透明な状況が続きました。

一方、日本経済は、政府の経済対策効果等により景気が下支えられ、円高是正・株価上昇が進み、企業業績や個人消費に改善が見られるなど、緩やかな景気回復基調で推移しました。

このような事業環境においても、当社グループでは、連結企業体としてグローバルでの競争に勝ち残り、継続的に成長できる収益体質を実現すべく、品質第一に徹し、競争に負けない「もの造り総合力」（コスト・技術・物流・サービス）の強化を推進してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、158,477百万円（前年同期比13.1%増）、営業利益は、13,208百万円（前年同期比58.8%増）、経常利益は、18,231百万円（前年同期比67.2%増）、四半期純利益は、11,224百万円（前年同期比77.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの変更を行っており、前年同期のセグメント情報を変更後の区分に基づき作成し、前年同期比を算出しております。

自動車及び汎用計器事業は、四輪車用計器、二輪車用計器等が増加し、売上高121,956百万円（前年同期比19.2%増）、営業利益は12,189百万円（前年同期比63.9%増）となりました。

民生機器事業は、アミューズメント等の減少により、売上高9,389百万円（前年同期比17.9%減）、営業損失998百万円（前年同期は339百万円の営業損失）となりました。

自動車販売事業は、新車販売等が増加し、売上高15,495百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益461百万円（前年同期比50.2%増）となりました。

その他は、ソフトウェア開発・販売等が減少し、売上高11,634百万円（前年同期比2.5%減）となりましたが、樹脂材料の加工・販売が堅調に推移したこと等により、営業利益1,569百万円（前年同期比24.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ28,097百万円増加し、260,087百万円となりました。これは流動資産で現金及び預金が12,197百万円、たな卸資産が7,233百万円、有形固定資産が7,357百万円増加したこと等によりです。

負債は、前連結会計年度末に比べ6,387百万円増加し、122,504百万円となりました。これは流動負債で未払法人税等が2,608百万円減少しましたが、固定負債で長期借入金が3,127百万円、流動負債で短期借入金が2,493百万円増加したこと等によりです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ21,709百万円増加し、137,583百万円となりました。これは為替換算調整勘定が9,379百万円、利益剰余金が8,860百万円、その他有価証券評価差額金が2,051百万円増加したこと等によりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、最近の業況等を勘案し、平成25年11月6日発表の業績予想を修正しております。

詳しくは、本日（平成26年2月5日）発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。主要市場における需要動向、為替相場等に不透明な面があり、実際の業績が記載の見通しと異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	86,419	98,616
受取手形及び売掛金	36,986	37,358
商品及び製品	9,907	12,097
仕掛品	4,049	4,474
原材料及び貯蔵品	13,503	18,122
その他	12,909	10,242
貸倒引当金	△114	△132
流動資産合計	163,661	180,778
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,764	12,935
機械装置及び運搬具（純額）	9,256	12,911
工具、器具及び備品（純額）	3,004	3,860
土地	14,665	15,167
リース資産（純額）	563	423
建設仮勘定	2,633	2,946
有形固定資産合計	40,888	48,245
無形固定資産		
のれん	385	278
その他	2,616	3,174
無形固定資産合計	3,001	3,452
投資その他の資産		
投資有価証券	22,882	23,648
その他	1,566	3,972
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	24,438	27,610
固定資産合計	68,328	79,308
資産合計	231,990	260,087

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,970	30,611
短期借入金	50,882	53,376
未払法人税等	4,075	1,466
賞与引当金	1,947	1,893
役員賞与引当金	—	150
製品補償損失引当金	1,030	926
訴訟損失引当金	1,235	744
その他	11,760	14,860
流動負債合計	101,903	104,029
固定負債		
長期借入金	8,603	11,730
退職給付引当金	2,375	2,463
役員退職慰労引当金	183	176
資産除去債務	49	57
その他	3,001	4,046
固定負債合計	14,213	18,474
負債合計	116,116	122,504
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,494	14,494
資本剰余金	6,491	6,479
利益剰余金	89,058	97,919
自己株式	△6,275	△6,279
株主資本合計	103,769	112,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,396	6,448
為替換算調整勘定	989	10,369
その他の包括利益累計額合計	5,386	16,817
新株予約権	38	42
少数株主持分	6,679	8,109
純資産合計	115,873	137,583
負債純資産合計	231,990	260,087

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	140,180	158,477
売上原価	115,322	125,684
売上総利益	24,857	32,792
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	3,410	3,710
従業員給料	5,647	6,784
貸倒引当金繰入額	16	1
賞与引当金繰入額	435	410
役員賞与引当金繰入額	126	147
製品補償損失引当金繰入額	74	—
退職給付引当金繰入額	56	83
役員退職慰労引当金繰入額	28	29
その他	6,744	8,417
販売費及び一般管理費合計	16,539	19,584
営業利益	8,318	13,208
営業外収益		
受取利息	673	747
受取配当金	211	238
為替差益	1,590	3,874
その他	387	545
営業外収益合計	2,863	5,406
営業外費用		
支払利息	226	234
訴訟損失引当金繰入額	—	79
その他	53	69
営業外費用合計	279	382
経常利益	10,901	18,231
特別利益		
固定資産売却益	19	34
特別利益合計	19	34
特別損失		
固定資産売却損	8	8
固定資産除却損	33	60
投資有価証券評価損	30	—
独禁法関連損失	80	—
特別損失合計	153	68
税金等調整前四半期純利益	10,767	18,197
法人税、住民税及び事業税	3,994	5,183
法人税等調整額	△17	754
法人税等合計	3,976	5,938
少数株主損益調整前四半期純利益	6,790	12,258
少数株主利益	451	1,034
四半期純利益	6,339	11,224

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,790	12,258
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69	2,051
為替換算調整勘定	2,369	9,807
その他の包括利益合計	2,300	11,858
四半期包括利益	9,091	24,117
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,670	22,656
少数株主に係る四半期包括利益	421	1,461

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車及 び汎用計 器事業	民生機器 事業	自動車販 売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	102,333	11,439	14,469	128,242	11,937	140,180	—	140,180
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	36	36	10,025	10,062	△10,062	—
計	102,333	11,439	14,506	128,279	21,962	150,242	△10,062	140,180
セグメント利益又は損失(△)	7,436	△339	307	7,404	1,259	8,664	△346	8,318

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、液晶表示素子・有機EL表示素子の製造販売、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算、樹脂材料の加工・販売等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△346百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車及 び汎用計 器事業	民生機器 事業	自動車販 売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	121,956	9,389	15,495	146,842	11,634	158,477	—	158,477
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	30	30	10,008	10,039	△10,039	—
計	121,956	9,389	15,526	146,873	21,643	168,516	△10,039	158,477
セグメント利益又は損失(△)	12,189	△998	461	11,652	1,569	13,222	△13	13,208

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、液晶表示素子・有機EL表示素子の製造販売、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算、樹脂材料の加工・販売等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△13百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来「ディスプレイ事業」として記載していた報告セグメントについては、量的な重要性が乏しくなったため「その他」の区分に含めております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。